

一般型取り用縮合型液状シリコーンゴム TSE350

TSE350は、流動性に優れた2成分縮合型液状シリコーンゴムです。逆テーパーのない片面型取り、簡単な割り型などの一般型取りに適しています。

特長

- 低粘度で、流動性に優れています。
- 使い方により種々の硬化触媒があります。

用途

- ポリエステル樹脂、ウレタン樹脂、エポキシ樹脂などを注型樹脂として、アクセサリ類、人形、美術工芸品、装飾ローソクの製作
- 塩ビゾルによる各種食品サンプルの製作

特性例

硬化前

(JIS K 6249)

項目	特性値
外観	灰白色流動性
粘度 (23) Pa·s{P}	12{120}
硬化剤	CE62
標準添加量 (主剤100 部あたり) 重量部	0.5
作業可能時間* (25) h	1.0
標準脱型時間* (25) h	24

硬化後 (硬化条件 : 23 、 3日)

(JIS K 6249)

項目	特性値
外観	灰白色ゴム状
比重 (23)	1.18
硬さ (タイプA)	47
引張強さ MPa{kgf/cm ² }	2.5{25}
切断時伸び %	170
線収縮率* (23 、 1日後) %	0.1
線収縮率* (23 、 3日後) %	0.3

* : 社内試験法による

硬化剤

特徴	製品名/外観	添加量* 重量部	作業可能時間 (25)	標準添加量* 重量部
短時間硬化用	CE60/赤色、CE601/無色透明	0.5	6min	0.5
		1.0	4min	
一般用	CE61/褐色、CE611/無色透明	0.1	7h	0.5
		1.0	0.5h	
深部硬化用	CE62/赤色、CE621/無色半透明	0.3	2h	0.5
		1.0	0.5h	
深部硬化用	YC6814/淡黄色透明	1.0	15min	1.0

* 本体100重量部に対して

使用方法

1. 使用するゴム量の3から4倍程度の容器に、主剤と硬化剤を量りとり十分に混合します。
2. 巻込んだ泡を抜くため、真空脱泡します。
3. 原型をセットした枠に混合・脱泡したシリコーンゴムを流し込み、室温で放置します。
4. 表面のベタツキがなく十分硬化した後脱型し、樹脂の型として使用します。

取扱い上の注意

取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
換気のよい所で使用してください。

保管

直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
子供の手の届かない所に保管してください。

荷姿・梱包

TSE350 : 1kg缶(10Pケース入り)、20kgペール缶
CE60 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)
CE601 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)
CE61 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)
CE611 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)、
1kg金属缶(1ケース10P入り)
CE62 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)
CE621 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)
YC6814 : 10gポリビン(1ケース100P入り)、100gガラスビン(1ケース20P入り)、
1kgポリビン(1ケース10P入り)

消防法分類

TSE350	: 指定可燃物 可燃性液体類
CE60	: 第4類第3石油類
CE601	: 第4類第3石油類
CE61	: 第4類第4石油類
CE611	: 第4類第4石油類
CE62	: 非危険物 非指定可燃物
CE621	: 非危険物 非指定可燃物
YC6814	: 指定可燃物 可燃性液体類

発行：2000年10月/改訂 2006年8月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。

・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。

・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店
九州営業所

TEL.0276-20-6182, 0120-975-400 FAX.0276-31-6259
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750
TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411